

大、中学生日语短期暑假班开始通知



首次面向大、中学生日语短期暑假班开始报名啦!

使用日本国际交流基金会自主编制的教材,通过5天的入门学习能够学会并熟记假名的五十音图、了解日本高中生的学校、家庭生活,同时能够进行贴近生活的简单日常对话、清晰表达自己的意愿和流畅的与他人进行交流。

【日期】

2013年7月15~19日

时间: 上午10:00-12:00
下午13:30-15:30

【地点】

北京日本文化中心<http://www.jpfbj.cn/>

(地铁“国贸站”D出口。朝阳区建国门外大街SK大厦301)

【教师】中教

【费用】200元(含教材费,并于开课当日缴费)

【报名条件】①中学生、大学本科
②没学过日语的学生
③每次都能参加的学生

【报名方法】将报名信息内容发送至nihongo@jpfbj.cn
邮件件名务必注明“中学生学日语”

【报名信息】姓名/学校/年级/手机/电子邮件

【报名时间】即日起,额满为止。

【注意】

- 1、7月11日前后将发送报名成功的通知邮件,请注意查收!
- 2、缴费后不接受任何理由的退款!

关于举办“第八届全国大学日语教师研修班”的通知

为提高全国广大日语教师，特别是中青年日语教师的语言理论水平与教学实践能力，本中心和高等教育出版社将于2013年7月21日至25日联合举办“第八届全国大学日语教师研修班”。

报名办法等，详情请参阅附件。

[大学教师研修通知 \(PDF\)](#)

[大学研修报名表 \(DOC\)](#)

2013年4月26日
北京日本文化中心

2013年度第3回日本語教育シリーズ講座の開催

国際交流基金北京日本文化センター 日本語教育学シリーズ講座2013 第三回講座

2013年9月8日（日）午後2：00～5：00

東京海洋大学大学院海洋技術研究科教授 池田玲子先生

早稲田大学大学院日本語教育研究科教授 館岡洋子先生 ご講演

「なぜ協働するのか—グローバル化の中での日本語教育のあり方—」

～講師からのメッセージ～

「協働学習」は今や日本語教育の世界では珍しくなくなってきました。日本では、多くの日本語クラスで協働の形態で授業が展開しています。では、なぜ協働するのでしょうか。

今や社会はグローバル化し、大学教育においてもグローバル社会で活躍できる人材を育てることが急務となっています。グローバル化の今後に向けて、日本語教育においては何ができるのか。講演者らは、協働学習にその可能性を感じています。

本講演では、グローバル化社会の今後にむけて日本語教育は何ができるのかという視点で協働学習を捉え直してみたいと思います。一口に協働といっても、グループを作って活動すれば、すぐそれが効果的な学びとなるといってもありません。協働が広がってきた今、改めて協働学習を再考したいと思います。

時間： 2013年9月8日（日）午後2：00～5：00

講師： 東京海洋大学大学院海洋技術研究科教授 池田玲子先生

早稲田大学大学院日本語教育研究科教授 館岡洋子先生

池田玲子、館岡洋子『ピア・ラーニング入門—創造的な学びのデザインのために』

ひつじ書房

池田玲子『ピアで学ぶ大学生の日本語表現 プロセス重視のレポート作成』ひつじ書房

館岡洋子『ひとりで読むことからピア・リーディングへ

—日本語学習者の読解過程と対話的協働学習』東海大学出版会

場所： 国際交流基金 北京日本文化センター ホール

北京市朝阳区建国门外大街甲6号SK大厦3层301

地下鉄「国贸」駅D出口（徒歩2分）※地図→http://www.jpfbj.cn/about_3.asp

参加費： 無料（講演後、先生を囲んで、会費制自由参加の食事会を設けます。参加ご希望の方は申し込み時にお知らせください。会費は100元以下の予定です。）

使用言語： 日本語

申込方法： 来場ご希望の方は、氏名・所属先・携帯電話番号を明記の上、9月5日(木)までにメールでお申し込みください。メールの件名は「9月8日講座」をお願い致します。場所の都合上、定員に達した場合はお断りすることもあります。

宛先：nihongo@jpfbj.cn 件名：9月8日講座

国際交流基金 北京日本文化センター <http://www.jpfbj.cn/>

電話：010-8567-9511 ※土、日は北京日本文化センターの事務所はお休みです

2013年度第4回日本語教育シリーズ講座の開催（開催地：長沙）

国際交流基金北京日本文化センター・湖南大学共催

日本語教育学シリーズ講座2013 第四回講座

2013年9月14日（土）

第一部 午前9：30～11：30、第二部 午後13:30～15:00

プリンストン大学名誉教授 牧野成一先生 ご講演

第一部「**Oral Proficiency Interview (OPI)**は話す能力をどうやって測るのか」

第二部「**文化能力**をどうやって測るのか」

～講師からのメッセージ～

「学習者の日本語口頭能力をどのように評価したらいいか、日本語教育の中で日本文化の能力を測るとすればどのように測ったらいいか。この二つの問題については是非考えて来てください。」

講師の牧野成一先生は、早稲田大学で英文学を、東京大学で言語学を学ばれ、1964年にフルブライト給費留学生として渡米し、イリノイ大学にて言語学博士号を取得されました。1968年から1991年春までイリノイ大学にて日本語と言語学の教鞭をとられ、1991年秋からプリンストン大学東洋学科教授として日本語・言語学を教えられました。ご著書は『くりかえしの文法』（大修館）、『ウチとソトの言語文化学－文法を文化で切る』（アルク）、A Dictionary of Basic/Intermediate/Advanced Japanese Grammar（三部作、共に筒井通雄氏と共著）（ジャパンタイムズ）など多数あり、現在はプリンストン大学の名誉教授を務めていらっしゃいます。

今回は、第一部「Oral Proficiency Interview (OPI)は話す能力をどうやって測るのか」、第二部「文化能力をどうやって測るのか」の二部立てでご講演いただきます。

時間： 2013年9月14日（土）第一部 午前9：30～11：30、第二部 午後13:30～15:00

講師： プリンストン大学名誉教授 牧野成一先生

場所： 湖南大学 復臨舎ホール（201室）
湖南省長沙市岳麓区麓山南路3号

地図 <http://1000.hnu.cn/zhuanti/2012/map/index>

参加費： 無料

使用言語： 日本語

申込方法： 来場ご希望の方は、氏名・所属先・携帯電話番号を明記の上、9月12日(木)までにメールでお申し込みください。メールの件名は「9月14日講座」をお願い致します。会場の都合上、定員に達した場合お断りすることもあります。

宛先： tekisai@126.com 件名：9月14日講座